

新教育長就任にあたって 指導方針と指針について

長尾憲二郎 議員



議員 新教育長として、就任されました太田教育長には、就任おめでとうございます。

教育長 何より、前途ある氷川町の全児童・生徒が志を持ち、自らの道を突き進む事ができるように、学校教育の充実に、学校教育の充実を図って行きたいと決意している所であります。

そのために、児童・生徒の命を大切に、教育・学が意欲を高める教育、そしてふるさと氷川町への誇りと、郷土愛を育む教育を進めていきます。

氷川町の児童・生徒には、自分や他人を大切に「氷川っ子」を育てたいと願いを込めて、第一の指導方針に命を大切にする教育を掲げております。

議員 いじめ問題の対策は、どのようにお考え

ですか。

内閣府が今年1月に公表した調査では、中学生のスマホの所有率は、昨年の約5倍の25%と聞いております。

携帯電話やスマホ等による無料通話アプリで操作でき、グループ内で利用することが多く、コミュニケーションサイトの利用でも起るトラブルです。たまには、操作ミスで外部にもれ、見知らない他人からネット上で誹謗中傷され、暴言や悪口を流されて、不登校になるなどの問題も発生しています。

このような問題に対し、行政や教育委員会はどのように携わっていかれますか。また、指導されていかれますか。

教育長 いじめ問題は、社会全体の国民的課題であると受け止めております。いじめに大小はなく、人間の尊厳まで否定し、生きる力まで奪い取り、

いじめを受けた側も、いじめた側も家族や周囲の苦しみを味わうことになり。これを踏まえ毎月の定例校長会では、常に危機意識をもって、指導を重ねている所です。

6月は、「いじめ根絶月間」であり、具体的には児童生徒会による「いじめ根絶宣言」を各学校で行い意識を高めたり、アンケートや教育相談を行ったり、仲間を大切に、そういう集団づくりの授業等にも取り組んでおります。氷川町では教育委員会と関係各課と検討し、現在「氷川町いじめ防止基本方針」を策定中であり。また、その基本方針にも、ネットいじめ、SNSあたりの問題も取り上げ、保護者の皆さま方に「授業参観」あるいは啓発の為に「学校だより」、「PTA総会」、「講演会」等を開きながら、学校だけでなく保護者と一緒に解決に向けて努力をしております。

議員 校内侵入防止施設に関してどの様な対策をしておりますか。

また、氷川町管内全学校の不審者侵入に対し、監視カメラ等の設置はされておりますか。

学校教育課長 各小中学校の侵入防止施設として、正門等への扉の設置や、学校敷地周辺に侵入者防止フェンスを設置しています。

また、各教室には、インターホンと侵入者確保用の「さすまた」を設置してありますし、不審者などの侵入があれば職員室事務室と緊急連絡が取れるようにしています。防犯用のほり旗もフェンスの目立つ場所に掲げています。

侵入者を防ぐためのフェンス設備は、西部小学校も含めハード面で十分なところもあります。監視カメラに関しては、各小中学校には設置されていません。以前、設置を検討した経緯はありま

した。カメラの監視を誰がするか、設置台数をどうするかなど検討した経緯もありましたが、採用に至っていません。しかし、監視カメラは不審者に対し、大きな抑止力に働くと考えられます。各小中学校では、不審者対策訓練で、氷川警察署の応援をいただき、不審者への対応の仕方を模擬的に体験させることで、危険から自分の命を守る方法を訓練しています。

また、学校の一斉メールで、保護者への不審者の情報提供や、PTA、老人会等による登下校の見守り活動や、青パトによる巡回、それと児童には、防犯ブザーの携帯等行っており、学校、家庭、地域社会が連携して防犯対策が必要です。

児童生徒の安全確保から、不審者対策としてハード面、ソフト面の充実を図って行きたいと思

いじめ問題の 対策は!?

学校の 「安全管理」について

そこが聞きたい

一般質問4議員立つ

長尾憲二郎 議員

- ①新教育長就任にあたり指導方針及び指針について
- ②学校の安全管理について



江崎 悟 議員

- ①小さな合併の成果について(第3弾)
- ②教育ビジョンについて



三浦賢治 議員

- ①常葉保育所の民営化について
- ②大野窟古墳の観光開発について



河口涼一 議員

- ①町民満足度の高い“まちづくり”について
- ②職業教育の必要性について



※質問と答弁の記事は、質問議員の責任でまとめたものを広報委員会でチェックして掲載しています。写真、見出し、答弁者の役職名は広報委員会で行いました。